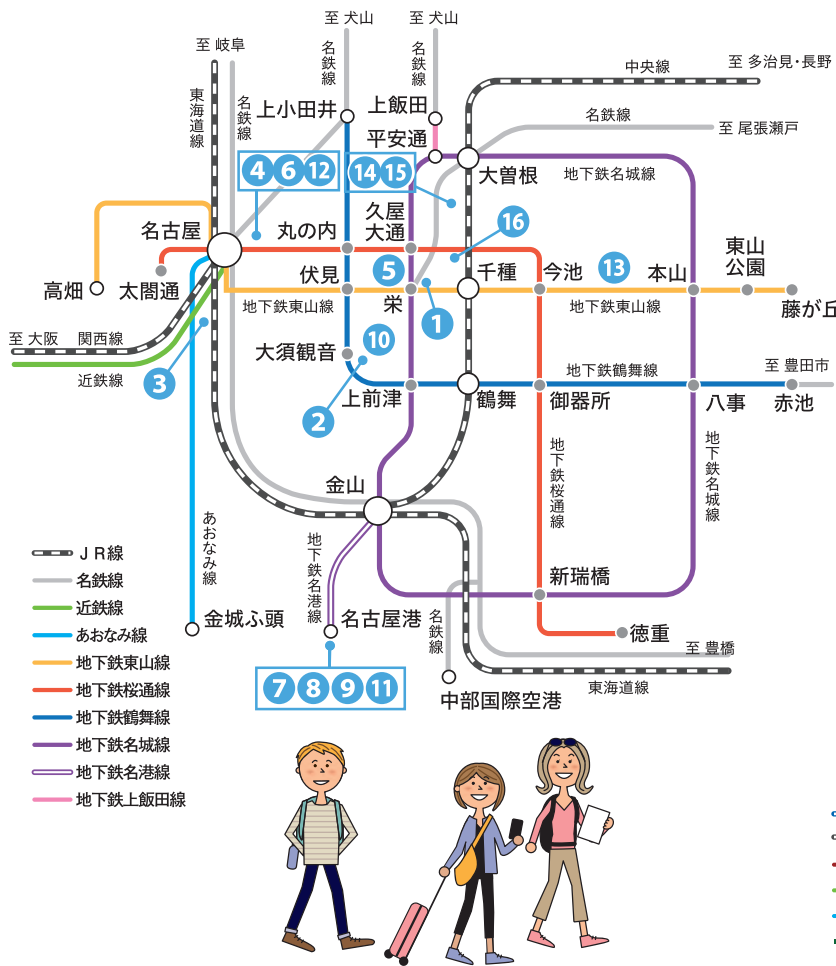


名古屋市内マップ



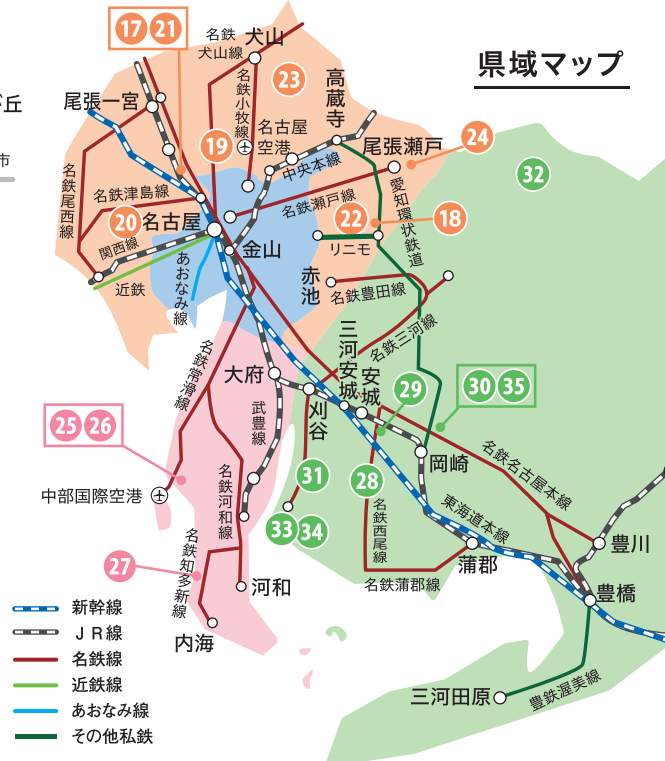
アンケートご協力のお願い

「あいち・なごや周遊観光パスポート」をご利用いただき、誠にありがとうございます。
今後の品質とサービス向上の参考にさせていただきますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。



※所要時間は2～3分です。
上記QRコードよりご回答ください。

県域マップ



電子チケット

①スマートフォンから
右記サイトに
アクセス▶



②オンライン決済後、
電子チケット
(QRコード)を
メールでお送りします。



紙チケット

- 窓口販売 以下の窓口でご購入ください。各窓口の営業時間・定休日は、各公式サイト等でご確認ください。
●名古屋：愛知県観光協会(現金のみ)、名古屋市金山観光案内所、オアシス21センター、愛知芸術文化センタープレイガイド(現金のみ)
●常滑：中部国際空港セントラルジャパン トラベルセンター(第1ターミナル2階 到着ロビー、現金のみ)
●岡崎：岡崎市観光協会(龍田案内所) ●豊橋：道の駅とよはし
- Web販売 下記のWebサービスで購入後、愛知県観光協会窓口で、紙チケットとお引換えください。
平日9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始を除く



東海道・山陽・九州新幹線のネット予約&チケットレス乗車サービス「エクスプレス予約」「スマートEX」(「EXサービス」)の旅行商品「EX旅先予約」「EX旅バック」で購入できます。「EXサービス」のご利用には、会員登録等が必要です。



名鉄公式アプリ「CentX」の「チケット・クーポン」から購入可能です。



ANAマイレージクラブアプリにて「サービス一覧」の「アクティビティ」から購入可能です。



大口割引販売

紙チケットを20枚以上ご希望の場合は割引一括購入(1枚あたり5%引き)が。職場の福利厚生(平日に有給休暇を取得する従業員へのプレゼント等)やイベントの景品などにどうぞ。愛知県観光協会でご現金のみでお取り扱いしております。

(一社)愛知県観光協会
名古屋市中村区名駅4-4-38
愛知県産業労働センター1階
☎052-581-5788 平日9:00～17:00

【ご利用になる前に】

- お出かけの際には、必ず最新情報を対象施設の公式サイトでご確認いただくか、対象施設にお問い合わせください。
- 感染症など社会環境の変化により、臨時休館や開館時間の短縮、展示内容・期間を変更する可能性があります。
- 状況により施設の運営に大幅な変更が生じる可能性がありますので、ご理解いただくようお願い申し上げます。
- 本パンフレットは2025年4月時点の情報で制作しています。
- 最新情報は、各施設の公式サイトや本パスポート公式サイトでご確認ください。

【ご利用上のご注意】

- 電子チケットは代表者が複数人購入し、分配することが可能です。※チケットは代表者および分配されたご本人様以外使用できません。紙チケットはご購入者以外にはご利用になれません。また、いずれも転売禁止です。
- 1施設1回限り有効です。同一施設の複数回利用はできません。
- 災害時を含むいかなる状況においても、払い戻しは一切できません(有効期間の延長、新しいパスポートへの交換もできません)。
- 購入後、電子チケットの場合は、送信されたQRコードを大切に保存してください。スクリーンショットの保存やチケットIDをメモしておくことをおすすめします。紙チケットの場合は、紙チケットそのものを大切に保管し、いずれのチケットも、QRコードを読み取れない場合、本パスポートを利用することはできません。
- 展覧会の内容・日程は変更となる場合があります。
- 対象施設に記載の休館日以外にも臨時休館する場合や展示替え等により長期休館することがあります。
- 展示についての詳細、また開館時間や施設についての詳細は、各施設にお問い合わせいただくか、各施設の公式サイト等でご確認ください。
- 他の割引との併用はできません。
- 本パスポートの利用に伴い発生した利用者、または第三者の損害について、(一社)愛知県観光協会及び愛知県は、一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

購入方法

利用方法

スマートフォンのQRコード、または紙チケットのQRコードを各施設の窓口で提示し、読み取ってもらってください。



*有効期間は、1施設目のご利用日から90日間です。
*具体的な日付については、本パスポート公式サイト(上記QRコード)にてご確認ください。

平日専用

平日だから、空いててお得!

あいち・なごや

周遊観光パスポート

利用できる施設がいっぱい!



新たに/
知多エリアも登場!

愛知県内の
全35の施設
美術館・博物館等に入場できる
お得な共通チケット

注目の新登場施設は
NEW マークをCHECK!



「あいちウィーク」(11/21～11/27)期間中は、本パスポートがなくても無料・割引になる施設があります。詳しくは、各施設または「あいち県民の日・あいちウィーク特設サイト」をご確認ください。

利用
期間

2025.
5/26月▶2026.
3/13金

(ただし、施設が定める除外期間を除く)

販売期間 2025.5/26(月)～2026.1/31(土)

※有効期間が残っていても、2026年3月13日(金)を過ぎるとご利用いただけません。

ちょっとした出張の
合間にも!



愛知の魅力
再発見!



販売価格(税込)

¥4,500

※大人・子供同額

⚠ 子供、シニア及び障がい者の方等並びに各施設の所在市町村在住の方は、各施設や展示会の入場料や割引・減免制度を利用した方が安くなる場合があります。よくお確かめの上、ご購入ください。



発行:(一社)愛知県観光協会

☎052-581-5788 (平日9:00～17:00/土・日・祝日、年末年始を除く)

協力:愛知県

あいち・なごや周遊観光パスポート

検索



周遊観光パスポート

利用できる施設一覧

「あいちウィーク」(11/21～11/27)期間中は、本パスポートがなくても無料・割引になる施設があります。詳しくは、各施設または「あいち県民の日・あいちウィーク特設サイト」をご確認ください。

4

NEW

訪問日
／

コニカミルタプラネタリウム
満天NAGOYA

旅行気分が味わえる作品やミュージシャンとのコラボ作品など、ところどころ星空エンタテインメントを提供している。

5月26日～7月17日、
9月3日～12月19日、
1月5日～3月13日の平日
通常作品 一般シート(大人のみ)
(特別作品はパスポートで格安
いただけます)

住 名古屋市西区則武新町3-1-17
イオンモール Nagoya Noritake Garden 3階
☎ 052-526-1780
休 定休日なし(作品入れ替え、機器メンテナンス日程等
臨時休館あり)
※ 7/18～9/2、12/20～1/4
※ 大人(中学生以上)1,600円、子ども(4歳以上)1,000円

5

NEW

訪問日
／

中部電力
MIRAI TOWER

名古屋の戦後復興・都市計画の中、観光とテレビ放送用電波発信のために建設され、1954年に完成した。70年以上の歴史を誇り、全国のタワーで初となる国の重要文化財に指定されている。

5月26日～8月31日の平日
10:00～18:00のみ
入場可能
(最終入場17:40まで)
※通常入場時間と異なります
ので、ご注意ください

住 名古屋市中区錦3-6-15 先
☎ 052-971-8546
休 年中無休(年2回程度メンテナンス休館あり)
※ 9/1～3/13
※ 大人(高校生以上)1,300円、
小人(小・中学生)800円、未就学児 無料

12

訪問日
／

ノリタケの森

陶磁器メーカー「ノリタケ」が運営する産業観光施設。都心のオアシスとも言える緑豊かな敷地内に、ショップやレストラン、カフェなどがある。

クラフトセンター・
ノリタケミュージアム
に入場可能

住 名古屋市西区則武新町3-1-36
☎ 052-561-7114
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/26～1/3)
※ 無し
※ 大人500円、65歳以上300円、高校生以下無料

13

訪問日
／

古川美術館・
分館 爲三郎記念館

初代館長・古川爲三郎が長年にわたって収集し大切にしてきた美術品の寄付を受け開館。分館「爲三郎記念館」(登録有形文化財)の庭園も見事。

古川美術館・
分館 爲三郎記念館の
全ての展覧会に入場可能

住 名古屋市千種区池下町2-50
名古屋千種区堀割町1-9
☎ 052-763-1991
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、展示替え期間・年末年始
(詳しくは古川美術館公式サイトを要確認)
※ 8/1～8/10 ※入館無料期間のため
※ [2館共通券]
一般1,200円、高校・大学生500円、
小・中学生以下無料(展覧会により異なる)

20

NEW

訪問日
／

あま市七宝焼
アートヴィレージ

金属の表面に色とりどりのガラス質の釉薬をのせて焼き付けた「七宝焼」。江戸時代終わから伝わる歴史と製作工程の見学など、七宝焼について様々な角度から学ぶことができる。

入場可能

住 あま市七宝町通島十三割2000
☎ 052-443-7588
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)
※ 無し
※ 高校生以上 310円、小・中学生 100円

21

訪問日
／

清洲城

織田信長公の天下取りの出発点であり、多くの戦国武将が重要拠点としていた城。常設展では、戦国期の城下の喧騒や武将の暮らしなどを紹介している。

入場可能

住 清須市朝日城屋敷1-1
☎ 052-409-7330
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)
※ 無し
※ 大人400円、小・中学生200円、未就学児 無料

28

訪問日
／

安城産業文化公園
デンパーク

四季折々の表情を見せるガーデン散策などが人気の花のテーマパーク。時期ごとに多彩な催事があるほか、体験教室やレストランも盛りだくさん。

入場可能

住 安城市赤松町根1
☎ 0566-92-7111
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/31～1/1)、
園内整備期間(1/14～1/16、1/19、1/21～1/23)、
ただし、8/12、12/23・12/30は開園 ※ 無し
※ 大人700円、65歳以上560円、小・中学生300円、
未就学児無料

29

訪問日
／

安城市
歴史博物館

安城市を中心に矢作川流域の政治や経済、文化などの歴史が楽しく学べる博物館。ミュージアムコンサートや体験講座、講演会なども開催されている。

常設展に入場可能
※特別展観覧時は
常設展との差額が必要

住 安城市安城町城屋敷30
☎ 0566-77-6655
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/5)
※ 無し
※ [常設展] 一般200円、中学生以下無料
※ [特別展] 一般300円～500円程度(展覧会により異なる)、
中学生以下無料
※ 特別展を観覧する場合は、施設窓口で常設観覧料
200円分を差し引いた料金を観覧料としていただきます。

記事の見方

エリアカラー

■名古屋市内 ■尾張エリア
■知多エリア ■三河エリア

施設番号

最終ページのマップと連動。

訪問日

訪問日を記入して、訪問履歴を管理しましょう。

QRコード

対象施設の公式サイトにアクセス可能。
企画展や特別展、臨時休館等の情報の入手に便利。

パスポート利用内容

本パスポートの提示で利用
できる内容を記載しています。

休 休館日

定休日や臨時休館日。
本パスポートは利用できません。

除 利用除外日

土・休日及び休館日以外に、
本パスポートを利用できない日です。

料 通常料金

本パスポートを利用しない場合の
通常料金です。詳細は各施設の
公式サイトを確認。

1

訪問日
／

愛知県美術館

近現代の日本画、洋画、彫刻、版画など多様な分野の作品を紹介。とりわけ、ドイツ表現主義やシュルレアリスム、戦後アメリカ美術が充実している。

コレクション展に
入場可能
※企画展は入場不可

住 名古屋市東区東桜1-13-2
☎ 052-971-5511
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、展示替え期間及び
年末年始(6/9～7/3、8/18～9/12、12/1～1/2)
※ 国際芸術祭期間(9/13～11/30)
※ [コレクション展] 一般500円、高校・大学生300円
中学生以下無料
〔企画展〕展覧会により異なる

1

訪問日
／

愛知県美術館

近現代の日本画、洋画、彫刻、版画など多様な分野の作品を紹介。とりわけ、ドイツ表現主義やシュルレアリスム、戦後アメリカ美術が充実している。

コレクション展に
入場可能
※企画展は入場不可

住 名古屋市東区東桜1-13-2
☎ 052-971-5511
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、展示替え期間及び
年末年始(6/9～7/3、8/18～9/12、12/1～1/2)
※ 国際芸術祭期間(9/13～11/30)
※ [コレクション展] 一般500円、高校・大学生300円
中学生以下無料
〔企画展〕展覧会により異なる

2

NEW

訪問日
／

大須演芸場

「伝統と変革」、そして「継続」を旨に、中京圏唯一の寄席として毎月月上旬に定席寄席を開催。「芸どころ名古屋」の中心で、落語・談話・色物などの「笑い」をご堪能あれ。

定席寄席 入場可能
毎月1日～7日の平日のみ
一部 11:00～(開場 10:30)
二部 14:30～(開場 14:00)
※シヨート寄席は入場不可

住 名古屋市中区大須2-19-39
☎ 0577-62-9203
休 毎月8日～月末
※ 年始(1/1～5)
※ 一般3,300円、シニア(65歳以上)3,000円、
学生2,100円
◎身障者:2,500円、大須広場団友の会会員:2,600円、
子ども割(大人(シルバー・高・大学生・友の会)同伴にて
1人につき)、小・中学生1,000円

3

訪問日
／

クルーズ名古屋

名古屋の街中や名古屋港を巡る定期運航便。水面から見る名古屋駅のビル群や、パナマ運河をフタ体験できる中川口通船門など、見どころ盛りだくさん。

夏休み全曜日(7月25日、
8月1日・8日・15日・22日・29日)、
8月12日～14日、11月21日のみ
ささしまライブ・
金城ふ頭間の乗船可能
※運賃(往復運賃含む)の片道運賃可

〔出発地〕名古屋市中川区運河町周辺ほか
☎ 052-659-6777 ※原則平日及び特定の土休日
※ 夏休み全曜日及び8/12～14、11/21以外は乗船不可
※ [ささしまライブ・金城ふ頭(片道)] 大人1,500円、小学生750円
※ [ささしまライブ・金城ふ頭(片道)] 大人900円、小学生450円
※その他の区間は公式サイトを確認。

6

訪問日
／

トヨタ産業技術
記念館

トヨタグループ発祥の地で、大正期の工場を産業遺産として保存しながら、織機機械と自動車技術の変遷を展示。特に、本物の機械の動態展示や実演が人気。

入場可能

住 名古屋市西区則武新町4-1-35
☎ 052-551-6115
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/5)、2/2～2/6
※ 詳細は公式サイトを要確認
※ 5/26～6/16、7/5～3/13
※ 大人1,000円、65歳以上600円、大学生500円、
中・高校生300円、小学生200円、未就学児 無料

7

訪問日
／

名古屋
海洋博物館

名古屋港ポートビル3階・4階にある博物館。「日本一の国際貿易港・名古屋港」を通して、港、船、海の「なるほど!」が増える特別な場所。

6月17日～7月4日の
平日のみ入場可能

住 名古屋港区港町1-9
☎ 052-652-1111
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
※ 詳細は公式サイトを要確認
※ 5/26～6/16、7/5～3/13
※ 大人300円、高校生300円、小・中学生200円、
未就学児 無料

8

訪問日
／

名古屋港水族館

日本屈指の規模を誇る水族館。南館と北館の2フロアで様々な海の生き物たちを展示している。日本最大のプールで行われるイルカパフォーマンスは必見。

6月17日～7月4日の
平日のみ入場可能

住 名古屋港区港町1-3
☎ 052-654-7080
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
※ 詳細は公式サイトを要確認
※ 5/26～6/16、7/5～3/13
※ 大人2,030円、高校生2,030円、小・中学生1,010円、
幼児(4歳以上)500円、4歳未満無料

9

訪問日
／

名古屋港
ポートビル展望室

白い帆船をイメージした建物。地上53mの展望台からは、名古屋港はもちろん、名古屋駅や、よく晴れた日には鈴鹿山脈や御嶽山を見渡すことができる。

6月17日～7月4日の
平日のみ入場可能

住 名古屋港区港町1-9
☎ 052-652-1111
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
※ 詳細は公式サイトを要確認
※ 5/26～6/16、7/5～3/13
※ 大人300円、高校生300円、小・中学生200円、
未就学児 無料

10

NEW

訪問日
／

名古屋刀剣博物館
「名古屋刀剣ワールド」

国宝や重要文化財、重要美術品といった貴重な日本刀を鑑賞できる博物館。日本刀は最大で200振展示可能。さらに、甲冑約500組、鉄砲類約350挺と大規模な展示があり、武将や合戦を描いた浮世絵、刀装具など、刀と武将に関連する多数の美術品が展示されている。

入場可能
(最終入場16:30まで)

住 名古屋市中区栄3-35-43
☎ 052-262-6000
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
※ 詳細は公式サイトを要確認
※ 展示替休館日、年末年始
※ 一般1,200円、65歳以上1,000円、
高校・大学生500円、小・中学生300円、未就学児 無料

11

訪問日
／

南極観測船
ふじ

1965年から18年間活躍した2代目の南極観測船。操縦室や医務室、乗組員たちのプライベートな空間であった居室などの当時の姿を見学できる。

6月17日～7月4日の
平日のみ入場可能

住 名古屋港区港町1-9
☎ 052-652-1111
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
※ 詳細は公式サイトを要確認
※ 5/26～6/16、7/5～3/13
※ 大人300円、高校生300円、小・中学生200円、
未就学児 無料

14

訪問日
／

文化のみち
榎木館

大正末、輸出陶磁器商・井元為三郎が建てた邸宅。ステンドグラスの色鮮やかな洋館、懐かしさ溢れる和館、四季折々の庭が見事な庭園が時を忘れさせる。

入場可能
※夜間イベントは
入場不可

住 名古屋市東区榎木町2-18
☎ 052-939-2850
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)
※ 7/17 ※無料開放日のため
※ 大人200円、名古屋市敬老手帳100円、
中学生以下無料

15

訪問日
／

文化のみち
二葉館

日本初の女優と謳われた川上貞奴と、電力王・福沢桃介が、大正から昭和初期にかけて暮らしていた邸宅を移築・復元。オレンジ色の洋風屋根が印象的。

入場可能
※夜間イベントは
入場不可

住 名古屋市東区榎木町3-23
☎ 052-936-3836
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)
※ 7/17 ※無料開放日のため
※ 大人200円、名古屋市敬老手帳100円、
中学生以下無料

16

訪問日
／

横山美術館

かつて輸出陶磁器の一大産地だった地で、明治・大正時代に制作された輸出陶磁器の里帰り品を中心に展示。オールドノリタケや焼田陶の収蔵品が見事。

全ての展覧会に
入場可能

住 名古屋市東区葵1-1-21
☎ 052-931-0006
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、夏期(8/12～8/18)、
12/23、年末年始(12/29～1/5) ※ 無し
※ [企画展] 一般1,000円、シニア・高校・大学生800円、
〔開催時〕中学生600円、小学生以下無料
〔常設展のみ〕一般700円、シニア・高校・大学生500円、
〔開催時〕中学生400円、小学生以下無料

17

訪問日
／

あいち朝日遺跡
ミュージアム

日本最大規模の弥生時代の集落「朝日遺跡」を紹介する遺跡博物館。重要文化財を中心とした出土品の展示に加えて、屋外の復元建物や体験メニューも人気。

入場可能

住 清須市朝日貝塚1
☎ 052-409-1467
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
年末年始(12/28～1/3)
※ 月曜日(祝日の場合は翌平日)
※ あいちウィーク期間(11/21～11/27)
※ 入館無料となるため
※ 一般300円、高校・大学生200円、中学生以下無料

18

NEW

訪問日
／

愛知県
陶磁美術館

縄文時代から現在に至る貴重な文化遺産や海外陶磁器、現代作家作品など、約8500点を収蔵する国内屈指の陶磁専門ミュージアム。

常設展のみ入場可能
(最終入場は16:00まで)
※7月～9月は16:30まで

住 瀬戸市南山口町234
☎ 0561-84-7474
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
※ あいちウィーク期間(11/21～11/27)
※ 入館無料となるため
※ 一般400円、高校・大学生300円、中学生以下無料

19

訪問日
／

あいち航空
ミュージアム

YS-11やT-4(ブルーインパルス)等の実機展示のほか、展望デッキから航空機の離着陸が見られます。また、パイロットシミュレーター体験も人気。

入場可能

住 西春日井郡豊山町大字豊場(県営名古屋空港内)
☎ 0568-39-0283
休 火曜日・水曜日(祝日の場合は翌平日)、11/20、11/28、
1/1 ※但し、8/12、8/13、11/25、11/26は開館
※ 貸切営業日(公式サイトにて要確認)
※ 一般1,000円、高校・大学生800円、
小・中学生500円、未就学児 無料

20

NEW

訪問日
／

あま市七宝焼
アートヴィレージ

金属の表面に色とりどりのガラス質の釉薬をのせて焼き付けた「七宝焼」。江戸時代終わから伝わる歴史と製作工程の見学など、七宝焼について様々な角度から学ぶことができる。

入場可能

住 あま市七宝町通島十三割2000
☎ 052-443-7588
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)
※ 無し
※ 高校生以上 310円、小・中学生 100円

21

訪問日
／

清洲城

織田信長公の天下取りの出発点であり、多くの戦国武将が重要拠点としていた城。常設展では、戦国期の城下の喧騒や武将の暮らしなどを紹介している。

入場可能

住 清須市朝日城屋敷1-1
☎ 052-409-7330
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)
※ 無し
※ 大人400円、小・中学生200円、未就学児 無料

22

訪問日
／

トヨタ博物館

自動車の誕生から発展の歴史を約150台の実車展示で紹介。その時代時代の憧れの車が一室に揃うとあって、カーマニアならずとも一見の価値あり。

入場可能

住 長久手市横道41-100
☎ 0561-63-5151
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/25～1/3)
※ 無し
※ 大人1,200円、65歳以上700円、中・高校生600円、
小学生400円、未就学児 無料
※ 学校の長期休業期間を中心に、小学生は入館無料
(詳細は公式サイトを確認)

23

訪問日
／

博物館 明治村

明治期を中心に60以上の歴史的建造物を保存・展示する野外博物館。日本初のカケル「デンキプラン」や文明開化の象徴「牛鍋」など、明治のグルメも楽しみ。

入場可能

住 大山市宇内山1
☎ 0568-67-0314
休 不定休(公式サイトを確認)
※ 無し
※ 大人2,500円、高校生1,500円、小・中学生700円、
未就学児 無料

24

NEW

訪問日
／

招き猫
ミュージアム

驚くほどの数の招き猫に迎え入れられる日本最大の招き猫専門博物館。数千点にも及ぶ招き猫たちが、見やすく分類展示される常設展示のほか、作家作品の個展も随時開催。日本文化の一面を伝える見こたえがある展示。

入場可能
(最終入場16:30まで)

住 瀬戸市薬師町2
☎ 0561-82-2354
休 火曜日(祝日の場合は開館)、年末年始(12/28～1/4)
※ 9/16～19(展示入替期間)
※ 1F入場無料
2Fミュージアム
大人 300円、高校生 200円、中学生以下無料

25

NEW

訪問日
／

INAXライブ
ミュージアム

土とやきものの魅力を伝える7館から成る参加型ミュージアム。土からやきものまで、その歴史や文化、美しさや楽しさを体感できる。光るどころだんごづくり、タイルアートなどの体験教室、企画展も開催。

入場可能
※運賃は別途料金

住 常滑市奥栗町1-130
☎ 0569-34-8282
休 毎週水曜日(祝日の場合開館)、年末年始(12/26～1/4)
※ 無し
※ 一般1,000円、学生800円、中高生500円、
小学生250円、シニア900円、障がい者 無料

26

NEW

訪問日
／

廻船問屋
瀧田家

江戸時代から明治時代にかけて廻船業を営んでいた瀧田家の居宅で、常滑市指定有形文化財。1850年頃に建築された建物を常滑市が復元・整備して公開(平成12年4月)しており、貴重な無尽灯(菜種油を用いた火具)や舟并船の模型、海運の歴史などを展示。

入場可能
※寄席のみ

住 常滑市栄町4-75
☎ 0569-36-2031
休 毎週水曜日(祝日の場合開館)、年末年始
※ 無し
※ 大人(高校生以上)300円、中学生以下無料

27

NEW

訪問日
／

南知多
ビーチランド

毎日開催されるイルカショーでは、イルカたちがダイナミックなパフォーマンスを披露し、観客を魅了。特に、45周年記念の「アニバーサリーリドルフィン」では、4頭のイルカの息が合ったパフォーマンスを観賞できる。

入場可能
9:30～16:00
(冬期は10:00～16:00)

住 知多郡美浜町奥田428-1
☎ 0569-87-2000
休 不定休(公式サイトを確認)
※ 8/1～8/31、11/21～11/27、12/23～1/8
※ 大人(高校生以上)2,200円
子ども(2歳以上)1,100円

28

訪問日
／

安城産業文化公園
デンパーク

四季折々の表情を見せるガーデン散策などが人気の花のテーマパーク。時期ごとに多彩な催事があるほか、体験教室やレストランも盛りだくさん。

入場可能

住 安城市赤松町根1
☎ 0566-92-7111
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/31～1/1)、
園内整備期間(1/14～1/16、1/19、1/21～1/23)、
ただし、8/12、12/23・12/30は開園 ※ 無し
※ 大人700円、65歳以上560円、小・中学生300円、
未就学児無料

29

訪問日
／

安城市
歴史博物館

安城市を中心に矢作川流域の政治や経済、文化などの歴史が楽しく学べる博物館。ミュージアムコンサートや体験講座、講演会なども開催されている。

常設展に入場可能
※特別展観覧時は
常設展との差額が必要

住 安城市安城町城屋敷30
☎ 0566-77-6655
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/5)
※ 無し
※ [常設展] 一般200円、中学生以下無料
※ [特別展] 一般300円～500円程度(展覧会により異なる)、
中学生以下無料
※ 特別展を観覧する場合は、施設窓口で常設観覧料
200円分を差し引いた料金を観覧料としていただきます。

30

NEW

訪問日
／

岡崎城

徳川家康公が生まれた神君出生の城。龍にまつわる伝説も多く、別名龍ヶ城とも呼ばれ、家康公が誕生した折には、城の上に黒雲が巻き巻、黄金の龍が現れたと伝えられている。

入場可能

住 岡崎市康生町561-1(岡崎城公園内)
☎ 0564-22-2122
休 年末(12/29～12/31)
※ 12/26 ※無料開放日のため
※ 大人(中学生以上)300円、小人(5歳以上)150円

31

訪問日
／

高浜市やきものの里
かわら美術館・図書館

生産量日本一を誇る三州瓦の中心的な産地・高浜市にある文化施設。美術館では、国内外の瓦とやきもの、それに関連した美術品を紹介している。

5月28日～7月6日、
7月26日～10月19日、
11月15日～2月15日の平日のみ
企画展に入場可能
※常設展は無料のため対象外

住 高浜市青木町9-6-18
☎ 0566-52-3366(美術館)
休 月曜日・火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/27～1/6)
※ 常設展のみ開催時は利用不可
※ [常設展] 無料
〔企画展〕一般500円～800円(展覧会により異なる)、
75歳以上半額、中学生以下無料

32

NEW

訪問日
／

小原和紙美術館

豊田小原和紙工芸や総合芸術家藤井達吉の美術工芸作品、全国の和紙資料を紹介する。隣接する和紙工芸体験館では、「紙遊び」を楽しむほか、小原の自然を満喫できる「遊歩道」などがある。

入場可能
※紙遊び体験は別途料金

住 豊田市永太郎町216-1
☎ 0565-65-2151
休 月曜日(月曜日が休日等の場合は開館、振替休館は無し)、
年末年始(12/28～1/4)
※ 無し
※ 一般・高校・大学生・200円、中学生以下 無料

33

訪問日
／

碧南海浜水族館

日本沿岸で見られる魚類を中心に約300種類を展示。併設の海の科学館は、「水・森から海へ」をメインテーマに参加体験型の展示を取り入れている。

入場可能

住 碧南市浜町2-3
☎ 0566-48-3761
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/1)
※ 無し
※ 大人500円、小・中学生200円
幼児(年中以上)200円、年少以下 無料

34

訪問日
／

碧南市藤井達吉
現代美術館

常設展では、碧南市出身の美術工芸家・藤井達吉作品を中心に、鑑蔵コレクションを展示。企画展では、広く現代美術家の作品を紹介している。

5月27日～7月6日、
7月23日～8月31日、
9月13日～11月3日、
11月15日～12月21日の平日のみ
企画展に入場可能
※常設展は無料のため対象外

住 碧南市音羽町1-1
☎ 0566-48-6602
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3)
※ 常設展のみ開催時は利用不可
※ 2026年1月及び2月は館内改修のため休館。
※ [常設展] 無料
〔企画展〕一般500円～1,000円程度(展覧会により異なる)、小・中・高校生は公式サイトで要確認

35

訪問日
／

三河武士のやかた
家康館

2024年3月にリニューアルオープン。家康公の出生から天下統一までと、それを支えた三河武士たちを、常設展示室で8つのコーナーに分けて解説。

入場可能

住 岡崎市康生町561-1(岡崎城公園内)
☎ 0564-24-2204
休 年末(12/29～12/31)
※ 12/26 ※無料開放日のため
※ 一般(中学生以上)400円、小人(5歳以上)200円、
5歳未満無料